

## 泊発電所

敷地ごとに震源を特定して策定する地震動について  
(令和3年3月19日審査会合における指摘事項)

令和3年4月5日  
北海道電力株式会社

# 令和3年3月19日審査会合における指摘事項

No.	指摘事項
1	検討用地震の選定における応答スペクトルを評価する際の等価震源距離の算出方法を記載すること。
2	内陸地殻内地震(日本海東縁部の地震)の地震発生層の設定について、記載位置を適正化すること。
3	震源パラメータの設定根拠における不確かさの考え方について、積丹半島北西沖の断層による地震の走向 $20^{\circ}$ ケースの取扱い、不確かさを考慮したモデルの断層傾斜角の設定等、根拠を明確にするとともに記載を適正化すること。
4	検討用地震の地震動評価結果について、速度波形を追加すること。
5	積丹半島北西沖の断層による地震の震源モデルの走向の設定において、等価震源距離の記載を適正化するとともに、断層最短距離およびアスペリティ最短距離を追加すること。
6	$F_B-2$ 断層による地震において、ハイブリッド合成法と経験的グリーン関数法の地震動評価結果の差異について、応答スペクトルに基づく地震動評価結果も含めて考察すること。